

教育プログラム プランニングシート

テーマ	「ニホンザルのからだとくらし」	担当者	八代、中田、須川
目標	ニホンザルの体のしくみを知ることを通して、生息している環境を学ぶ		
対象	小学校全学年 参考になる単元：道徳 6年「38億年の命」、理科 3年「動物のすみか」、理科 6年「生物と地球環境」、国語 2年「かんさつしたことを書こう」、国語 1年「さとうとしお」等		
場面	問題解決的展開	教育者(飼育員)の支援	考えの表現 子どもの学習活動 指導の視点 <div style="display: flex; justify-content: space-around; font-size: small;"> 個 協 資 </div>
学校にて	事前学習	学習目標「ニホンザルの体のしくみとすみかをさぐる」を 教育者と子どもたちと確認する	
		ニホンザルのイメージや住んでいる場所、体のつくりなど、知っていることをクラスメイトと話し合いをまとめてもらう。	話し合い 記述紙① 記述紙② <ul style="list-style-type: none"> ・ニホンザルのイメージや住んでいる場所、体のつくりなどについてあげクラスメイトと話し合う。 ・あらかじめ、板書の写真など簡単にまとめたものを可能であれば、先生に提出してもらう。(FAXにて。) ・ワークシートの①②の欄に記入を済ませてもらう。
動物園にて	②予想や仮設	・(園内にて) 観察前に書いたことを発表してもらう。	発表 <ul style="list-style-type: none"> ・事前に話し合った内容について発表する。
	③課題の見出し	発表で出た意見をまとめながら、特に観察中に注目してほしい点などワークシートの①～⑤のポイントを明確化する。	<ul style="list-style-type: none"> ・説明を聞き、観察ポイントを理解し何を見るか明確化する。
	観察学習	ニホンザルの様子や体を観察し、①～⑤について答えてもらうよう促す。観察のポイントも必要に応じて教える。	観察記録 記述紙③④ <ul style="list-style-type: none"> ニホンザルの様子や体を観察し、ワークシートを使用し人との共通点や違う点を記録する。
	事後学習	⑤結果の考察	観察によって分かった点を確認する。フリップなどを使い、発表してもらったことについて、①～⑤の中で最初のイメージを参考に、特に2～3点に絞り、体のしくみを説明する。またその体のしくみと住んでいる環境を結びつける。ニホンザルの住んでいる環境、ヒトとの関わりについて問題提起する。
	⑥知識の活用	さらに知りたいこと、調べたいことを書く ヒトとニホンザルの住んでいる環境を知り、お互いに共存していくためにはどうすればいいか考えてもらう。 時間があれば、発表してもらう。	記述紙⑥ <ul style="list-style-type: none"> 個人で人とニホンザルの共存について、少し考え、更に知りたい事や調べたい事を記入してもらう。